

調 査 計 画

1 調査の名称（☒特定一般統計調査 ☐その他の一般統計調査）

大気汚染に係る環境保健サーベイランス調査

2 調査の目的

本調査は、昭和62年の公害健康被害の補償に関する法律（昭和48年法律第111号。以下「公害健康被害補償法」という。）の改正（第一種地域指定解除）に伴い、地域人口集団の健康状態と大気汚染との関係を定期的・継続的に観察し、必要に応じて所要の措置を講ずることを目的とする。

3 調査対象の範囲

（1）地域的範囲（☐全国 ☒その他）

ア 公害健康被害補償法に基づく旧指定地域の一部

千葉市（中央区、花見川区）、墨田区、横浜市（鶴見区）、川崎市（幸区）、名古屋市（港区、南区）、東海市、四日市市、大阪市（淀川区、西淀川区）、堺市、神戸市（灘区、兵庫区）、尼崎市、北九州市（八幡西区）

イ アの近隣地域

草加市、柏・我孫子市、中野区、相模原市、岐阜市、大垣市、安城市、大東市、西宮・芦屋市、広島市、福岡市（南区）

ウ ア及びイ以外のその他の地域

小樽市、旭川市、釧路市、八戸市、秋田市、高岡市、甲府市、松本市、和歌山市、宇部・山陽小野田市、大分市、那覇市

（2）属性的範囲（☒個人 ☐世帯 ☐事業所 ☐企業・法人・団体 ☐地方公共団体 ☐その他）

調査対象地域に居住する3歳児及び6歳児（以下、3歳児に対する調査を「3歳児調査」、6歳児に対する調査を「6歳児調査」という。）。

ただし、芦屋市については3歳児のみ、釧路市については6歳児のみ調査対象とする。

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

（1）報告者数

ア 3歳児調査 約59,000人

イ 6歳児調査 約67,000人

(2) 報告者の選定方法 (■全数 □無作為抽出(□全数階層あり) □有意抽出)

調査対象地方公共団体における3歳児健康診査対象児名簿及び3歳児調査を実施した地域における
国公立小学校のうち、調査対象とする小学校の小学一年生の学籍簿を母集団とする。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は別添1の調査事項^(注1)を参照)

居住地、居住地情報(居住歴、構造等)、喘息等の呼吸器疾患に影響を与える因子(ペット、タバコ、アレルギー歴、家族歴)、対象者の呼吸器症状等

[集計しない事項の有無] 無□ 有■

・調査対象者氏名及び生年月日については、6歳児調査に回答のあった児童について、3歳児調査時に回答のあった児童を特定し、この間にぜん息を発症した者を把握する追跡調査の本人確認に使用するものであり、集計は行わない。

・代諾者氏名については、未成年者である研究対象者の代諾者から同意を得るための署名として記入を求めているものであり、集計は行わない。

(注1) 3歳児調査の調査票は原則として、記述式の調査票を用いる(一部マークシート式の調査票の場合がある)。

(2) 基準となる期日又は期間

ア 3歳児調査

調査票記入日現在(各地方公共団体が実施する3歳児健康診査時)

イ 6歳児調査

調査票記入日現在(調査実施期間中の任意の1日)

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

ア 3歳児調査

・調査票の配布:

環境省—(民間事業者)^(注2)—地方公共団体—報告者

(注2) オンライン調査又はマークシート式調査票を用いた調査の場合は、民間事業者が調査票等を用意することがある。

・調査票の回収:

(紙調査のみ) 報告者—地方公共団体—民間事業者—環境省

(オンライン調査(紙調査併用含む)) 報告者—民間事業者—環境省

イ 6歳児調査

- ・調査票の配布：

環境省－民間事業者－（地方公共団体）－小学校－報告者

- ・調査票の回収：

（紙調査のみ） 報告者－小学校－民間事業者－環境省

（オンライン調査（紙調査併用含む）） 報告者－民間事業者－環境省

（２）調査方法

■郵送調査 ■オンライン調査（■政府統計共同利用システム □独自のシステム □電子メール） □調査員調査 ■その他（職員、学校）

〔調査方法の概要〕

ア ３歳児調査

地方公共団体から健康診査のお知らせ時に健康調査票（調査対象地方公共団体又は環境省から調査事務を受託した民間事業者で用意）を報告者に郵送の上、以下の①～③のいずれかの方法により回答を得る。オンライン調査を実施する地方公共団体においては、政府統計共同利用システムへのログインID及びパスワードを記載した文書を送付する。なお、地方公共団体から健康診査のお知らせ時とは別に調査協力を文書にて依頼する場合がある。

① 紙調査

集団で行う健康診査時に地方公共団体の職員が調査票を回収する。ただし、個々の医療機関で健診を行う地方公共団体においては、報告者が地方公共団体に郵送で提出する。回収後、記述式の調査票については地方公共団体においてデータ入力した後、民間事業者に送付する。マークシート式の調査票については、民間事業者に送付し、民間事業者においてデータ入力を行う。

② オンライン調査（紙調査併用）

政府統計共同利用システム又は同時配布した紙調査票により回答を得る。紙調査票は、報告者が郵送で民間事業者に送付する。

③ オンライン調査

政府統計共同利用システムにより回答し、民間事業者が回収する。

イ ６歳児調査

環境省から調査事務を受託した民間事業者が、調査対象地域における国公立小学校のうち本調査に協力する小学校に健康調査票を郵送（地方公共団体の意向に基づき、地方公共団体を經由して郵送する場合も可）し、以下の①～③のいずれかの方法により回答を得る。オンライン調査を実施する調査対象地域においては、政府統計共同利用システムへのログインID及びパスワードを記載した文書を送付する。

① 紙調査

小学校を通じて民間事業者が調査票を回収する。回収後、民間事業者においてデータ入力を行う。

② オンライン調査（紙調査併用）

政府統計共同利用システムにより回答を得る、又は報告者からの郵送により民間事業者が調査票を回収する。紙の調査票は回収後、民間事業者においてデータ入力を行う。

③ オンライン調査

政府統計共同利用システムにより回答し、民間事業者が回収する。

ウ 民間事業者への委託内容

民間事業者は、調査対象の地方公共団体及び小学校への調査票の配布、照会対応、地方公共団体及び小学校からの調査票の回収、政府統計共同利用システムを利用した調査票の回収等の業務を行う。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

☐ 1回限り ☐ 毎月 ☐ 四半期 ☒ 1年 ☐ 2年 ☐ 3年 ☐ 5年 ☐ 不定期 ☐ その他（ ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

ア 3歳児調査

毎年4月～翌年3月実施。

イ 6歳児調査

毎年6月実施。調査票の配布から2週間後までに提出。

8 集計事項

別添2参照

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表・非公表の別（☒全部公表 ☐一部非公表 ☐全部非公表）

(2) 公表の方法（☒e-Stat ☐インターネット（e-Stat以外） ☒印刷物 ☐閲覧）

e-Stat及び印刷物（報告書）により公表する（環境省ホームページでは概要のみ公表）。

(3) 公表の期日

調査翌々年度の11月

10 使用する統計基準等

☐使用する→☐日本標準産業分類 ☐日本標準職業分類 ☐その他（ ）

■使用しない

本調査にあつては、調査内容に鑑みて、現在設定されている統計基準を使用する余地が乏しいため、調査対象の範囲の画定や統計の表章に統計基準を使用しない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

(1) 調査票情報の保存期間

ア 記入済み調査票

3年保存

イ 調査票の内容を記録した電磁的記録媒体

永年保存

(2) 調査票情報の保存責任者

環境省大臣官房環境保健部企画課保健業務室長

(調査事項)

- ・ 昼間の保育者（3 歳児調査のみ）
- ・ 生後 3 カ月までの栄養方法
- ・ 居住年数
- ・ 家屋構造
- ・ ペットの有無
- ・ 空気清浄機の使用の有無
- ・ 暖房方法
- ・ 家庭内喫煙
- ・ 本人の既往歴
- ・ 親の既往歴
- ・ かぜひき回数
- ・ かぜ等による 3 日以上欠席回数（6 歳児調査のみ）
- ・ ぜん息の治療の有無
- ・ ぜん息症状の既往歴
- ・ ぜん息症状の既往歴

注) 環境保健サーベイランス調査は、3 歳児と 6 歳児を対象としている。括弧書きがある事項は、記載の対象年齢のみに調査を実施していることを示す。

環境保健サーベイランス調査に係る集計事項

1-1 3 歳児調査結果

1-1-1 環境調査結果

- ・対象者別背景濃度の推計結果

1-1-2 健康調査結果

- ・対象者数及び回答率
- ・属性別構成比
- ・既往歴
- ・アレルギー疾患の既往
- ・呼吸器症状有症率
- ・「ぜん息」、「ぜん鳴（かぜなし）＋ぜん息」の発症年齢

1-1-3 環境調査と健康調査の組合せ解析結果

- ・対象者別背景濃度区分ごとの呼吸器症状有症率
- ・調査対象地域ごとの対象者別背景濃度の平均値と呼吸器症状有症率
- ・オッズ比による検討
- ・オッズ比による検討（距離帯別）（※）

1-2 6 歳児調査結果

1-2-1 環境調査結果

- ・対象者別背景濃度の推計結果

1-2-2 健康調査結果

- ・対象者数及び回答率
- ・属性別構成比
- ・既往歴
- ・アレルギー疾患の既往
- ・呼吸器症状有症率
- ・「ぜん息」、「ぜん鳴（かぜなし）＋ぜん息」の発症年齢

1-2-3 環境調査と健康調査の組合せ解析結果

- ・対象者別背景濃度区分ごとの呼吸器症状有症率
- ・調査対象地域ごとの対象者別背景濃度の平均値と呼吸器症状有症率
- ・オッズ比による検討
- ・オッズ比による検討（距離帯別）（※）

2-1 3 歳児調査の経年・統合解析結果

2-1-1 環境調査結果

- ・調査対象地域ごとの対象者別背景濃度の平均値

2-1-2 健康調査結果

- ・対象者数及び回答率
- ・属性別構成比
- ・既往歴
- ・アレルギー疾患の既往
- ・呼吸器症状有症率
- ・「ぜん息」、「ぜん鳴（かぜなし）＋ぜん息」の発症年齢

2-1-3 環境調査と健康調査の組合せ解析結果

- ・対象者別背景濃度区分ごとの呼吸器症状有症率
- ・調査対象地域ごとの対象者別背景濃度の平均値と呼吸器症状有症率
- ・オッズ比による検討
- ・オッズ比による検討（距離帯別）（※）

2-2 6歳児調査の経年・統合解析結果

2-2-1 環境調査結果

- ・調査対象地域ごとの対象者別背景濃度の平均値

2-2-2 健康調査結果

- ・対象者数及び回答率
- ・属性別構成比
- ・既往歴
- ・アレルギー疾患の既往
- ・呼吸器症状有症率
- ・「ぜん息」、「ぜん鳴（かぜなし）＋ぜん息」の発症年齢

2-2-3 環境調査と健康調査の組合せ解析結果

- ・対象者別背景濃度区分ごとの呼吸器症状有症率
- ・調査対象地域ごとの対象者別背景濃度の平均値と呼吸器症状有症率
- ・オッズ比による検討
- ・オッズ比による検討（距離帯別）（※）

3 追跡解析結果

3-1 追跡解析の対象者

- ・解析対象者の割合
- ・解析対象者の特性

3-2 環境調査結果

- ・対象者別背景濃度の変化
- ・追跡対象地域ごとの対象者別背景濃度の平均値の変化

3-3 健康調査結果

- ・ぜん息症状の分類
- ・ぜん息発症率

3-4 環境調査と健康調査の組合せ解析結果

- ・対象者別背景濃度区分ごとのぜん息発症率
- ・追跡対象地域ごとの対象者別背景濃度の平均値とぜん息発症率
- ・オッズ比による検討
- ・オッズ比による検討（距離帯別）（※）

4 追跡経年解析結果

4-1 追跡解析の対象者

- ・解析対象者の割合
- ・追跡期間

4-2 環境調査結果

- ・追跡対象地域ごとの対象者別背景濃度の平均値

4-3 健康調査結果

- ・ぜん息症状の分類
- ・ぜん息発症率
- ・ぜん息持続率

4-4 環境調査と健康調査の組合せ解析結果

- ・年度別データによる検討

（※ 本集計事項は局地汚染の解析において実施）